

里山の誇りを育む観光地域づくり

第2期庄原市観光振興計画を策定しました

観光振興課観光振興係 ☎0824-73-1179

市は、長期的な観光振興施策の方向性を定める「第2期庄原市観光振興計画（令和元年度～5年度）」を策定しました。

本計画では、「里山の誇りを育む観光地域づくり」をコンセプトとし、「里山資源を活かした観光消費額の向上」「観光情報発信の強化」「観光推進体制の強化」という3つの施策を柱として取り組んでいくことを示し、観光消費額を約8%増加させることなどを目標に掲げています。

目標達成のために、本計画では「里山資源の魅力化」を基本として、宿泊・着地型旅行、特産品・飲食の各分野において観光消費額の向上につながる取り組みを強化し、庄原ならではの魅力を効果的に発信していきます。また、観光振興体制については「庄原版DMO」を設立することで組織を強化し、地域一体で観光地域づくりに取り組む体制を構築していきます。

本計画は庄原市ホームページ内の観光振興課のページに、計画書の全文を掲載した本編と、一部を抜粋

した概要版とを掲載していますので、ぜひご覧ください。

●庄原市ホームページ

http://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/sightseeing/policy/post_417.html



■計画の目標値

項目	現状 (平成29年)	目標値 (令和5年)	増加率
観光消費額	40億5,700万円	44億円	8%
総観光客数 うち外国人観光客数	263万3千人 5,643人	270万人 14,000人	3% 148%
観光消費単価	1,541円/人	1,630円/人	6%
総宿泊客数	21万3千人 1,064人	24万人 3,000人	13% 182%

■施策体系図

コンセプト **里山の誇りを育む観光地域づくり**
～地域に活力を生み出し、地域経済も動かす観光業の確立～

将来像
観光交流の産業化による
地域の持続的な発展

基本施策

1. 里山資源を活かした観光消費額の向上

- ①里山資源の魅力化（資源磨きと観光コンテンツ開発）
- ②里山ステイの推進（宿泊消費額の増加）
- ③里山アクティビティの推進（着地型旅行消費額の増加）
- ④里山フードツーリズムの推進（特産品・飲食消費額の増加）

2. 観光情報発信の強化

- ①効果的な情報発信
- ②観光客ニーズに即した観光案内体制の整備
- ③広域周遊観光の促進
- ④外国人観光客の誘致



3. 観光推進体制の強化

- ①庄原版DMOの形成・確立
- ②観光振興事業の効率化
- ③観光人材の確保・育成
- ④観光振興への地域住民等の参画促進
- ⑤外国人観光客の受入体制の整備

